

横浜マラソン 2022 の開催結果について

1 開催概要

開催日	令和4年10月30日(日) (オンラインマラソンは令和4年10月30日(日)～令和4年11月13日(日))
メイン会場	パシフィコ横浜
競技種目	フルマラソン(42.195km)、みなとみらい7kmラン、 車いすチャレンジ(2.5km)、オンラインマラソン(42.195km)

2 競技結果

種目	出走者数	完走者数	完走率	優勝記録
フルマラソン	17,879人	16,466人	92.1%	[男子] 2時間24分00秒
				[女子] 2時間57分02秒
みなとみらい7kmラン	3,893人	3,874人	99.5%	[男子] 22分01秒
				[女子] 27分34秒
車いすチャレンジ	67人	67人	100%	—
オンラインマラソン	618人	505人	81.7%	—
合計	22,457人	20,912人	93.1%	—

3 コース(フルマラソン)

横浜ランドマークタワー前(スタート) ～ 横浜南部市場前(折り返し) ～
首都高速湾岸線 ～ 臨港パーク(フィニッシュ)

※詳細は別紙参照

4 ボランティア参加者数

5,863人

5 沿道応援者数

約43.0万人(2019大会:約68.8万人)

6 テレビ中継等

大会当日 8時00分から15時00分まで ABEMA TV による生中継

8時00分から9時00分、14時30分から15時00分まで tvk(テレビ神奈川)による生中継

特別番組 11月13日(日)17時30分から19時00分まで ABEMA TV で放送

7 大会における主な取組

(1) 安全対策について

スタート待機場所をより広く確保することや、手荷物預かり・更衣会場の増設、WEBアプリによる健康チェックなど、感染症対策をはじめとして、ランナーに安全・安心に参加していただくための対策を徹底しました。

(2) SDGs の取組について

大会開催によって生じる環境負荷の軽減や、誰もが参加できる大会づくりを目指し、再生素材を使用した参加賞Tシャツの制作やグリーン電力の導入、電気自動車の活用、初心者や女性向けのイベント実施など、SDGs 達成に向けた取組を進めました。

<大会風景>



【フルマラソン・みなとみらい7km ラン】



【スタート号砲】



【車いすチャレンジ】



【ボランティア】

《参 考》 一般公募枠申込倍率

種目		倍率
地元優先枠（フルマラソン）	横浜市民枠	2.9 倍
	神奈川県民枠	3.8 倍
女性ランナー優先枠		0.6 倍
一般枠（フルマラソン）		1.4 倍
みなとみらい7km ラン		2.3 倍
車いすチャレンジ		0.6 倍

※地元優先枠の落選者は自動的に一般枠の抽選枠に移行

横浜マラソン 2022 コースマップ

《フルマラソン》



《みなとみらい7kmラン》



《車いすチャレンジ》

